

科目名		病院前医療概論			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

救急医療、災害医療、病院前医療体制について理解できる
 消防機関における救急活動の流れ、救急救命士に関連する法令について理解できる
 現場活動における感染対策、安全管理、リスクマネジメントについて理解できる

〔授業全体の内容の概要〕

テキストに準じた講義や実習を交えて習得する

〔講師の実務経験〕

救急救命士

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

病院前医療体制(救命の連鎖・BLS・MC・プロトコル)について説明できる
 救急救命士に関する救急医療体制、災害医療体制について説明、理解できる
 救急現場における感染対策やリスクマネジメントに理解できる

回数	講義内容
1	救急医療体制(初期～第3次救急医療機関)
2	救急医療システム
3	救急医療情報(救急医療情報センター・精神科救急)
4	救急救命士の役割と責任
5	救急救命士と傷病者の関係(コミュニケーション)
6	救急救命士の養成と生涯教育
7	〃(病院実習)
8	
9	消防機関における救急活動の流れ(119番受信～通信体制)
10	消防機関における救急活動の流れ(救急活動記録、他機関との連携)
11	安全管理と事故対応
12	感染対策
13	ストレスに対するマネジメント
14	災害医療体制(災害とは～多数傷病者対応、トリアージ)
15	災害医療体制(大規模災害、特殊災害)
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト上巻		へるす出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

終講時試験。履修規定に準じる。